

水戸市環境フェア2017に参加しました



6月4日に行なわれた「水戸市環境フェア2017」に参加しました。今回は新人の三人が、ボランティアとして協力してくれました。来場者と一緒に工作をしたり、玩具で遊んだり、一日中フル回転でした。子ども達を連れて来場した、比較的若い年齢層に当社で作成した、環境パンフレットを配付して、水を大切に使う重要性などを説明しました。反応は様々でしたが、環境保全の重要性は、理解いただけたと思います。来年度いよいよ「世界湖沼会議」が茨城県で開催され、水戸市もサテライト会場が設けられることが決まっています。こうしたイベントを通じて、更に、環境保全の機運が高まるよう活動を継続します。

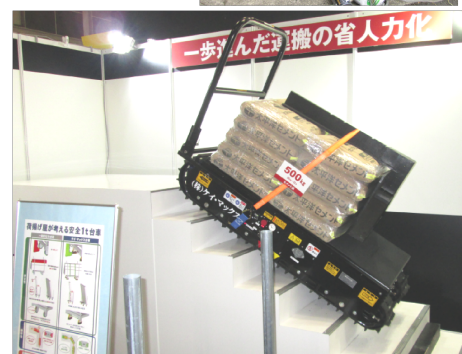
美化活動実施しました



本年度第一回目の美化活動を実施しました。当初の計画では、5月26日に実施予定でしたが、天候不順により6月2日に順延しました。当日も天候が不順で、いつ雨が降るかわからない状況でしたが、無事に終了しました。今回もごみ袋(45リットル)5袋分と空缶などの不燃物を拾うことができ、作業中も近隣の方や、その場を通行する方々に感謝の言葉をいただきました。次回は10月を予定しています。近隣の環境及び美化が推進できたと喜んでいきます。市民として、ごみのぼい捨てなどは、慎むべきと思いました。

環境展見学して来ました

東京ビックサイトで行なわれた「環境展」を見学して来ました。出展された事物も様々で、環境全体のトレンドをつかむ良い場所になっています。一つの例として、設備をコンパクトにする傾向があります。写真のように、従来ならば大きなエレベータなどで移送していた物を、コンパクトに設計された機械を使い、省電力を実現するなどの例が見て取れました。環境活動を実践している企業では、省電力活動に行き詰っている現実があり、こうした発想の転換や、枠組みの変化に目が向けられています。当社も環境対策のための省エネではなく、会社として何が必要か考えるときだと思いました。



最高責任者(社長)のコメント ～ エアコン温度設定について ～

冷房は28℃
暖房は20℃



夏本番が近づき、空調関係機器の稼働率が上がっている。しかし昨今の天候は、暑い日、寒い日が交互に繰り返され、体調管理が難しい状況である。そうした時こそ、上手に使用してもらいたい。

周囲の人と相談し、設定にこだわらず、温度管理を行うことが重要である。

今月の環境用語 「外部審査」



環境をはじめ、品質、安全衛生など、当社以外の方が、専門的な目で、当社の活動状況等を審査することを意味します。8月には、環境マネジメントシステムの評価として、KESの審査が行なわれます。どのような方がこれられてもいい様に、日頃からすこしづつ、情報を仕入れて行きましょう。

今月の環境目標進捗状況

	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減	13,897kwh	12,999kwh	達成	30,175kwh	27,515kwh	110%	↑
一般ごみ削減	60袋	59袋	達成	60袋	59袋	102%	↑
エコキャップ回収	797個	802個	達成	1,683個	1,748個	104%	↑
美化活動実行	1回	1回	達成	1回	1回	100%	↑
地域環境活動	—	—	—	—	—	—	—

